

「全鍍連」 2023年 11月号 理事長のよこがお

中国表面処理工業組合 理事長 難波 圭太郎

(オーエム産業(株) 代表取締役社長)

「じゃっ！！」



こんにちは。本年、中国表面処理工業組合理事長を拝命した難波です。中国組合は 10 年前に広島、山口、山陰、岡山の 4 組合が合併して誕生しました。10 年経ち気心も知れてきたところで、組合員各社が参加してよかったと思える活動をしたいと考えています。

僕は岡山に住んでいる。岡山人あるあるに「岡山なんて（たいしたことないですよ、なにもないですよ）」とつい言うというのがある。だがそのくせこれを言う人のほとんどは岡山が大好きだ（笑） 2000 年に岡山に戻ってきて友人たちと「僕らが岡山で楽しく暮らすこと、岡山を楽しくすることが大切よな」そんな話をしたことがあったな。アジアーノ岡山 FC の木村オーナーと初めて会った時「岡山出身で東京本社の大企業の社長さんとか何人もいらっしゃるんですけど、岡山の話は出さないでくれとか言われてものすごく悔しくて、だから岡山の誇りになるもの、岡山の子どもたちに夢を与えられるものをつくりたいんです」熱く語り合ったな。20 年が経ち、こないだ木村さんに会ったら「この頃の岡山の若者たち、プロゴルファーの渋野さんやミュージシャンの藤井風さんとか、堂々と『生まれも育ちも岡山じゃ、岡山大好きじゃっ！！』って言うてるんですよ、ほんとううれしいです、確実にマインドは変わってきていますよ」僕もそう思うな。

岡山に帰ってきた時、岡山で生きて岡山で仕事して岡山で骨を埋めると思っていた。2001 年だったと思うが、表面技術協会の部会 SYMTEC の一行が来社され、これを機会に僕も入会した。数年に一度のヨーロッパやアメリカへの視察旅行にも参加させてもらった。もちろんただ見て回るわけではなく、訪問先のレポート担当が決められ、翌日には提出しなければならない。スタンフォード大学を見学した夕暮れ、初めてナパバレーを訪問した。僕らレポート担当者数名はホテルに缶詰めになり、悪戦苦闘して深夜 3 時までレポートを書いた。そして翌朝まだ日が暗いうちにホテルを出発しナパバレーを離れた。ちゃんとワイナリーを訪問できたのは 10 年後だった（笑） 仲良くさせてもらっている仲間に誘われるまま 10 年ほど前からは毎年のように世界を訪ね歩いた。キューバやロシア、インドなども訪れた。ヨーロッパからアメリカを横断して世界一周したこともあった。これまでの人生、いろいろな人との出会いがあった。出会いがなかったら僕は当たり前で岡山にいただろう。アメリカの大学と共同研究したり、タイに進出したり、社会人ドクターを 4 名育てたり、世界の日本のおいしいものをこんなに食べることもなかっただろう。いろんな人に出会い、感化され、流され、こうなっていた（笑） 早稲田大学で経営学を教えている入山章栄教授はこう言われる「発想力は移動距離に比例する」。世の東西の成功を収めている経営者の多くは世界中を飛び回り、そこで出会いを大切にしているそうだ。そして、変化を常態化し、変化を楽しみ、変化を習慣化する、そんな人と企業文化を育てているそうだ。

出会いを求めて外に飛び出すのも一興、でももちろん僕は「岡山大好きじゃっ！！」